

神無月 愛南文芸

城辺俳句会

子どもらの浮き輪が一つ休暇明
手を助けし自由研究休暇果つ
休暇明孫と暮らした既往の日
まな板に目打まつすぐ鰻裂く
濃い影の夏の遊具や浜の風
蛸や出湯に浸る旅の宿
草刈りて蔵の石段冲景色

城辺川柳会

「情」
同情は嫌い私の放浪記
口ぐせに情けは人のためならず

お人好し情に流され生きている

拡

捨てられた猫に情けが湧いて来た

富士子

介護して情け涙のふたり道

佐賀

情けないでも仕方ない私の子

律子

愛犬の愛情一緒に居てくれる

暁

情け容赦ないがアキレス腱はある

一会

新しくの葉短歌会

線描きのやさしき「たち吉」の深鉢に今宵南瓜の煮物を盛りぬ
玄関に傘を畳めば「おかえり」と待ちいし夫の声の出でくる
病院のドア開けくれし若者の青の作業着石鹼の香する
久しぶりにたずねるといふ友の声待ちに待ちて半日がすぐ
西風の強く吹く木に主なきクモの糸のみ細く揺れおり

前田 充

宮下喜久子

河上 明美

長田ハル子

西崎 文恵

はじめまして。赤ちゃん。

8月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

ご冥福をお祈りします。

8月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	享年
-----	--------	----

※上記情報は、広報誌掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。